

予算



予 算

☆平成27年度曾於市 一般会計補正予算

(全会一致 可決)

今回の補正は、それぞれの事業の確定及び執行見込みによる精算的なものによる増減が主なものです。

歳入については、地方消費税交付金2億8223万円の追加、地方交付税2億6450万円の追加、道路建設等に必要な国・県の補助金が2億2512万円減額されています。

歳出については、経

済課関係では、電気自動車急速充電器設置が電気自動車普及団体の事業により無償で「道の駅」に設置したことによる5098万円の減額です。また、消防費2170万円の減額は、防火水槽設置の補助金の減額により3基設置できませんでした。

耕地課、建設課関係では3億244万円の

減額で予定していた道路整備ができない箇所がありました。

☆平成27年度曾於市

国民健康保険特別 会計補正予算

(全会一致 可決)

今回の補正は、1億232万円を追加し、総額70億3131万円となります。一般会計より6348万円繰り入れたのが主なものです。

☆平成27年度曾於市

後期高齢者医療特別 会計補正予算

(全会一致 可決)

歳入では、後期高齢者医療保険料1171万円を追加し、一般会計からの繰入金515万円を減額するものです。

歳出では、後期高齢者医療広域連合給付金910万円を追加するものです。

平成28年度一般会計

219億円

前年対比▲5.1% (12億円の減)

☆平成27年度曾於市
介護保険特別会計
補正予算
(全会一致 可決)

今回の補正は、79
20万円を追加するも
のです。

歳入については、前
年度繰越金1億411
3万円追加し、保険料、
国庫支出金、県支出金
支払基金交付金308
万円、一般会計からの繰
入金3753万円減額
するものが主なもので
す。
歳出では、保険給付
費972万円減額し、
予備費を1億371万
円追加するものが主な
ものです。

☆平成27年度曾於市
公共下水道事業特別
会計補正予算
(全会一致 可決)

一般会計からの繰入
金を1035万円減額
し、歳出では、修繕費
178万円の減額が主
なものです。

☆平成27年度曾於市
生活排水処理事業
特別会計補正予算
(全会一致 可決)

浄化槽設置を、50基
予定していましたが、
28基の設置しか希望が
なく、そのため工事費
2610万円を減額す
るものが主なものです。

☆平成27年度曾於市
水道事業会計補正
予算
(全会一致 可決)

会計基準見直しで収
入では、過年度損益修
正益を2294万円追
加するものが主なもの
です。
支出では、過年度損
益修正損2億863万
円追加するものです。

☆平成28年度曾於市
一般会計予算
(賛成多数 修正可決)

平成28年度予算は、
平成27年度当初予算に
対して、11億8500
万円、5・1%減の2
19億1500万円と

なりました。

歳入の市税について
は、市民税、固定資産
税、軽自動車税の増額
により4・2%増の28
億9569万円を計上
し、地方交付税の普通
交付税は、合併特例措
置の段階的縮減と平成
27年度の国勢調査によ
る人口減を考慮して算
定し、81億2200万
円となっております。

国庫支出金は、臨時
福祉給付金給付事業
補助金等の増額により
11・6%増の27億15
41万円を計上し、県
支出金は畜産競争力強
化対策整備事業費補助
金等の増額により、45・
5%増の20億3014
万円となっております。

財産収入は、地域商
品券売払収入等により
94・7%増の1億88
93万円を計上し、寄
附金は、思いやりふる
さと寄附金2億50
00万円の計上により、
21%増の2億5500
万円となりました。繰

入金は、財政調整基金
やふるさと開発基金、
思いやりふるさと基金
等から繰り入れたもの
の、土地改良事業基
金繰入金の減額により、
44・1%減の16億14
03万円を計上し、市
債については、コミュニ
ティFM放送施設整備
事業や小学校施設整備
事業等の減額により、
30・2%減の22億45
90万円となっております。

次に、歳出について
て人件費は一般職給
共済費等の減額により、
1・8%減の30億39
23万円となり、物件
費は、広告料や委託料
等の増額により、4・
7%増の29億665
3万円となっております。
扶助費は、社会福祉や
児童福祉の扶助費の増
額により、5・5%増
の40億6688万円、
補助費等は、畜産競争
力強化対策整備事業補
助金や臨時福祉給付金
等の増額により、23%

増の24億2056万円、公債費は、1・6%増の30億2556万円を計上しました。また、繰出金は国民健康保険特別会計への繰出金の増額により、10・2%増の26億2655万円をとなつています。普通建設事業費は、コミュニティFM放送施設整備事業や小学校施設整備事業、国営二期事業負担金等の減額により、42・2%減の30億9259万円となつてます。

☆平成28年度曾於市 国民健康保険特別 会計予算

(全会一致 可決)

予算については、年間平均の世帯数を7079世帯(1・6%減)、被保険者数を1万1499人(4・4%減)として療養諸費等を見込んでいます。

また、高齢化に伴う医療費増高及び景気低迷により大幅な保険税の増収が見込めないこ

とにより単年度赤字の改善を図るため、一般会計から市単独の繰入金を2億5000万円繰り入れ、予算総額は、70億8520万円となつています。

☆平成28年度曾於市 後期高齢者医療特別 会計予算

(賛成多数 可決)

予算については、平成28年度から29年度の保険料率を所得割合9・97%、均等割額5万1500円とし、年間平均の被保険者数を8677人として保険料等を見込みました。

予算総額は、5億630万円となり、平成27年度当初予算に対して、2356万円、4・4%の増となつています。

☆平成28年度曾於市 介護保険特別会計 予算

(全会一致 可決)

平成28年度におけ

る予算編成については、年間平均の1号被保険者数を1万4020人として介護給付費等を見込んだところです。予算総額は、54億5870万円となり、平成27年度当初予算に対して、2億4257万円、4・7%の増となりました。

なお、保険給付費の居宅サービス負担割合は、国20%、県12・5%、市12・5%、支払基金(第2号被保険者保険料・税分)28%、被保険者22%、国の調整交付金5%となつています。

【 条 例 】 ☆曾於市過疎地域自立 促進計画の策定

(全会一致 可決)

現行計画が平成27年度末で終了することから、平成28年度から平成32年度までの5か年間の新たな曾於市過疎地域自立促進計画を策

定するものです。

☆曾於市行政不服審査 会条例の制定

(全会一致 可決)

昭和37年に制定、施行された行政不服審査法が平成26年に全部改正され、本年4月から施行されることに伴い、曾於市行政不服審査会条例を制定するものです。

☆曾於市防災会議条例 の一部改正

(全会一致 可決)

曾於市防災会議の委員構成の区分及び定数見直しと、水防法の一部改正に伴い、本条例の引用条項を改正するものです。

☆曾於市特別職の職員 の給与に関する条例 等の一部改正

(賛成少数 否決)

本案は、人事院勧告に伴い特別職、議会議員に係る期末手当を現行の年間3・10月分を

0・05月分引き上げ、3・15月分に改めるものでありましたが、曾於市内の民間との格差等の意見があり、本案は否決となりました。

☆曾於市介護保険条例 の一部改正

(全会一致 可決)

介護保険法に掲げる在宅医療・介護連携推進事業を、これまでの平成30年度実施予定を、2年前倒しの平成28年度から実施することに伴う条例改正です。

☆曾於市消費生活セン ターの組織及び運営 等に関する条例の制 定

(全会一致 可決)

不当景品類及び不当表示防止等の一部を改正する消費者安全法の一部改正により組織及び運営等を条例で制定するものです。

☆曾於市地域振興住宅 条例の一部改正

(全会一致 可決)

既存団地の菅牟田第2団地に1戸、八合原団地に2戸、馬立団地に1戸、大川原団地に1戸の計5戸を追加建設し、新規団地として岩南団地に1戸、高岡団地に1戸、広津田団地に1戸、堤団地に1戸の計4戸を新設するものです。

☆曾於市育英奨学資金 貸与条例の一部改正

(全会一致 可決)

育英奨学資金の貸与を受けられる者の資格のうち、学業優秀の要件を削り、及び在籍を要する学校として農業高等学校を加え、並びに入学支度金制度を新設することに伴う条例改正です。

コミュニティFM放送局開局

3,066 万円

コミュニティFM放送いよいよ開局
FM放送を通じて、行政からのお知らせや市内の情報発信を行います。



地域おこし協力隊事業

2,602 万円

市の観光振興や特産品販売、文化活動、広報活動を通じて地域の活性化を図ります。



新地公園グラウンドゴルフ場建設工事

1 億 4,243 万円

市民の健全な心身の育成と福祉の増進を図ります。



クローズアップ 新年度予算

年金生活者支援臨時福祉給付金

3 億 300 万円

消費税引き上げにより低所得者に与える負担の影響に対し暫定的・臨時的な措置として給付を行います。

- 給付金を受け取るためには、申請が必要です。
- 申請先は、昨年(平成27年)1月1日時点でお住まいの市町村です。
- 市町村ごとに申請受付期間が異なります。

高齢者向け給付金

(年金生活者等支援臨時福祉給付金)

1人につき3万円

支給対象者
平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる方

地域振興住宅建設事業

1 億 4,388 万円

人口や定住の促進を図り、地域の活性化を推進します。



平成 28 年度一般会計 219 億円はこのように使われます

☆市民サービスのために	21億7,763万円	☆生きがいと健康のために	89億2,587万円
議会費	1億9,036万円	民生費	76億6,318万円
総務費	19億8,727万円	衛生費	12億6,269万円
☆豊かなくらしのために	32億9,182万円	☆くらしと安全のために	29億8,006万円
労働費	191万円	土木費	21億4,532万円
農林水産業費	25億6,960万円	消防費	8億 547万円
商工費	7億2,031万円	災害復旧費	2,927万円
☆文化と教養のために	14億8,406万円	☆返済のために	30億2,556万円
教育費	14億8,406万円	公債費	30億2,556万円
		☆備えのために	3,000万円
		予備費	3,000万円

会 計 名		28 年度 (当初予算)	27 年度 (当初予算)	増減比率 (%)
一 般 会 計		219 億円	231 億円	▲ 5.1
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	70 億 8,520 万円	69 億 3,027 万円	2.2
	後 期 高 齢 者 医 療	5 億 6,030 万円	5 億 3,673 万円	4.4
	介 護 保 険	54 億 5,870 万円	52 億 1,612 万円	4.7
	公 共 下 水 道 事 業	2 億 56 万円	2 億 319 万円	▲ 1.3
	生 活 排 水 処 理 事 業	1 億 1,487 万円	1 億 1,462 万円	0.2
	笠 木 簡 易 水 道 事 業	1 億 9,433 万円	2 億 2,125 万円	▲ 12.2
水 道 事 業 会 計		9 億 5,543 万円	8 億 8,215 万円	8.3

6 月 定 例 会 の 予 定

6 月 10 日	開 会
6 月 14 ~ 16 日	一 般 質 問
6 月 29 日	閉 会



● 議会をライブ中継しています! ●

曾於市議会では、インターネットによるライブ中継と録画放送を行っております。

映像は曾於市のホームページより、「議会映像配信」のボタンをクリックしてお入りください。

<http://www.soo-city.stream.jfit.co.jp/>